

2018年度

外国人留学生 入学試験 要項

一般（前期・後期） / 編入（3年次）



2017年6月発行

2017年度 外国人留学生試験結果（一般・前期） ※（ ）内は女子

学 部	学 科	選考区分	定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率
文 学 部	日 本 文 化 学 科	一 般	若干名	1(1)	1(1)	1(1)	1.0
	文 化 創 造 学 科		若干名	0(0)	0(0)	0(0)	-
経 済 学 部	経 済 学 科		若干名	4(3)	4(3)	3(3)	1.3
経 営 学 部	経 営 学 科		若干名	19(7)	19(7)	16(5)	1.2
法 学 部	法 学 科		若干名	0(0)	0(0)	0(0)	-
心 理 学 部	心 理 学 科		若干名	7(4)	7(4)	6(4)	1.2
現代生活学部	居住空間デザイン学科		若干名	5(3)	5(3)	3(1)	1.7
合 計				36(18)	36(18)	29(14)	1.2

2017年度 外国人留学生試験結果（一般・後期） ※（ ）内は女子

学 部	学 科	選考区分	定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率
文 学 部	日 本 文 化 学 科	一 般	若干名	5(2)	5(2)	4(2)	1.3
	文 化 創 造 学 科		若干名	1(1)	1(1)	1(1)	1.0
経 済 学 部	経 済 学 科		若干名	5(2)	3(0)	2(0)	1.5
経 営 学 部	経 営 学 科		若干名	7(2)	7(2)	5(1)	1.4
法 学 部	法 学 科		若干名	0(0)	0(0)	0(0)	-
心 理 学 部	心 理 学 科		若干名	7(3)	5(2)	3(1)	1.7
現代生活学部	居住空間デザイン学科		若干名	8(5)	7(4)	5(3)	1.4
合 計				33(15)	28(11)	20(8)	1.4

2017年度 外国人留学生試験結果（編入） ※（ ）内は女子

学 部	学 科	選考区分	定員	志願者数	受験者数	合格者数
文 学 部	日 本 文 化 学 科	編 入	若干名	0(0)	0(0)	0(0)
	文 化 創 造 学 科		若干名	0(0)	0(0)	0(0)
経 済 学 部	経 済 学 科		若干名	0(0)	0(0)	0(0)
経 営 学 部	経 営 学 科		若干名	0(0)	0(0)	0(0)
法 学 部	法 学 科		若干名	0(0)	0(0)	0(0)
心 理 学 部	心 理 学 科		若干名	0(0)	0(0)	0(0)
合 計				0(0)	0(0)	0(0)

外国人留学生在籍者数（学科・学年別） ※（ ）内は女子

2017年5月1日現在

学 部	学 科	1年	2年	3年	4年以上
文 学 部	日 本 文 化 学 科	3(1)	4(2)	3(0)	3(3)
	文 化 創 造 学 科	0(0)	2(2)	3(2)	5(3)
経 済 学 部	経 済 学 科	4(2)	9(5)	9(4)	9(2)
経 営 学 部	経 営 学 科	19(6)	12(5)	7(4)	26(12)
法 学 部	法 学 科	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)
心 理 学 部	心 理 学 科	6(4)	7(3)	6(4)	3(1)
現代生活学部	居住空間デザイン学科	6(2)	6(2)	7(2)	9(6)
合 計		38(15)	40(19)	35(16)	56(27)

外国人留学生在籍者数（国と地域別）

2017年5月1日現在

国 名	男	女	合計
中 国	74	69	143
ベトナム	10	5	15
韓 国	2	0	2
台 湾	1	1	2
インドネシア	1	1	2
ネパール	2	0	2
ロシ ア	1	0	1
香 港	1	0	1
モンゴル	0	1	1
合 計	92	77	169

外国人留学生入学試験（一般・前期）

1 募集学部・学科および人員

学 部	学 科	募 集 人 員
経 済 経 営 学 部(仮称)※	経 済 経 営 学 科(仮称)※	若 干 名
文 学 部	日 本 文 化 学 科	若 干 名
法 学 部	法 学 科	若 干 名
心 理 学 部	心 理 学 科	若 干 名
現 代 生 活 学 部※※	居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科	若 干 名

※2018年4月開設予定。届出設置書類提出中。学部・学科等、記載内容は変更になる場合があります。

※※現代生活学部の食物栄養学科・こども学科の募集は行いません。

2 出願資格

日本語教育施設等を2018年3月卒業(修了)見込みの者または卒業(修了)した者で、2018年4月1日時点で有効な「留学」の在留資格を有し、次のA・Bともに該当する者とします。

- A 各号のいずれか一つに該当する者。
- (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準じる者で文部科学大臣の指定した者。
 - (2) その他本学において、外国人留学生として受験を許可することが適当と認められる者。
- B 2017年度に実施される日本留学試験※（独立行政法人日本学生支援機構が実施）の「日本語科目」（記述を除く）を受験している者。出願時に、「受験票」または、「成績通知」の写しを提出しなければなりません。このうち、「受験票」提出者は結果が判明の後、速やかに「成績通知」の写しを提出しなければなりません。合格しても「成績通知」の写しが提出できないと合格取り消しになります。
- ※日本語能力試験ではありませんので注意してください。

3 日程・試験場

選 考 日	試 験 場	出 願 期 間	合 格 発 表 日	入 学 手 続 締 切 日
2017年 12月9日(土)	本学 奈良・東生駒 キャンパス	2017年 11月1日(水)～11月17日(金) (最終日消印有効)	2017年 12月15日(金)	2017年 12月28日(木)

4 選考方法

選考は次の3項目によって総合的に行います。

- (1) 小論文(40分) 50点 : 600字程度
- (2) 日本語試験(60分) 100点 : 読解、文法、語彙
- (3) 面接(15分程度) 100点 : 日本語その他の読解能力確認を含む口頭試問

外国人留学生入学試験（一般・後期）

1 募集学部・学科および人員

学 部	学 科	募 集 人 員
経 済 経 営 学 部(仮称)※	経 済 経 営 学 科(仮称)※	若 干 名
文 学 部	日 本 文 化 学 科	若 干 名
法 学 部	法 学 科	若 干 名
心 理 学 部	心 理 学 科	若 干 名
現 代 生 活 学 部※※	居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科	若 干 名

※2018年4月開設予定。届出設置書類提出中。学部・学科等、記載内容は変更になる場合があります。

※※現代生活学部の食物栄養学科・こども学科の募集は行いません。

2 出願資格

日本語教育施設等を2018年3月卒業(修了)見込みの者または卒業(修了)した者で、2018年4月1日時点で有効な「留学」の在留資格を有し、次のA・Bともに該当する者とします。

A 各号のいずれか一つに該当する者。

- (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準じる者で文部科学大臣の指定した者。
- (2) その他本学において、外国人留学生として受験を許可することが適当と認められる者。

B 2017年度に実施される日本留学試験※（独立行政法人日本学生支援機構が実施）の「日本語科目」（記述を除く）を受験した者。出願時に、「成績通知」の写しを提出しなければなりません。

※日本語能力試験ではありませんので注意してください。

3 日程・試験場

選 考 日	試 験 場	出 願 期 間	合 格 発 表 日	入 学 手 続 締 切 日
2018年 2月20日(火)	本学 奈良・学園前 キャンパス	2018年 1月19日(金)～2月1日(木) (最終日消印有効)	2018年 2月28日(水)	2018年 3月9日(金)

4 選考方法

選考は次の3項目によって総合的に行います。

- | | | |
|--------------------------|------|----------------------|
| (1) 日本語試験(80分) | 100点 | 読解・文法・語彙・400字の作文 |
| (2) 面接(15分程度) | 100点 | 日本語その他の読解能力確認を含む口頭試問 |
| (3) 日本留学試験「日本語科目」(記述を除く) | 100点 | 400点満点試験の得点を4分の1に換算 |

編入外国人留学生試験（3年次編入）

1 募集学部・学科および人員

学 部	学 科	募 集 人 員
文 学 部	日 本 文 化 学 科	若 干 名
	文 化 創 造 学 科	若 干 名
経 済 学 部	経 済 学 科	若 干 名
経 営 学 部	経 営 学 科	若 干 名
法 学 部	法 学 科	若 干 名
心 理 学 部	心 理 学 科	若 干 名

※現代生活学部の募集は行いません。

2 出願資格

出願時に2018年4月1日時点で有効な「留学」の在留資格を有する者で、次のいずれかに該当する者〔(2)～(4)に該当する者はそれぞれ短期大学士、準学士、専門士の学位若しくは称号を取得した者または取得見込みの者〕。

- (1) 2018年3月末の時点で日本国の大学に2年以上在学し、当該大学における卒業に必要な単位のうち、62単位以上を修得した者または修得見込みの者。
- (2) 日本国の短期大学(部)を卒業した者または2018年3月卒業見込みの者。
- (3) 日本国の高等専門学校を卒業した者または2018年3月卒業見込みの者。
- (4) 日本国の専修学校の専門課程(修業年限が2年以上で、その他文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)を修了した者または2018年3月修了見込みの者。
- (5) その他本学において、相当の年齢に達し、同等以上の学力があると認めた者。

3 日程・試験場

選 考 日	試 験 場	出 願 期 間	合 格 発 表 日	入 学 手 続 締 切 日
2018年 2月20日(火)	本学 奈良・学園前 キャンパス	2018年 1月19日(金)～2月1日(木) (最終日消印有効)	2018年 2月28日(水)	2018年 3月9日(金)

・単位換算の事前問合せをすることができます。希望者は出願開始の2週間前までに、定められた書類※を学生生活課(国際交流担当)に持参または郵送してください。「入学後修得しなければならないと思われる必修科目」および「卒業までに必要な最低修業年限の目安」をお知らせしますので出願の判断材料としてください。

※提出する書類は、学生生活課(国際交流担当)[Tel:0742-48-9358]にお問い合わせください。

・既修得科目の単位および内容により、本学各学科のカリキュラム上、卒業に2年を超える期間を要する場合があります。3年目以降は特別な場合を除き、学費の減免はありません。

4 選考方法

選考は、次の2項目によって総合的に行います。

- | | | |
|-----------------|------|-----------------------|
| (1) 面接 (15～30分) | 100点 | ：日本語その他の読解能力確認を含む口頭試問 |
| (2) 書類審査 | | ：志望理由書等(出願時提出) |

学 費（留学の在留資格を有し、私費外国人留学生の学生より学費減免申請※1があった場合）

（一般）

1. **入学年度の学費**は、入学金・授業料を40%減免した額となります。
2. **2年目以降の学費**は、一般学生の授業料から30%を減免した額となります。ただし前年度1年間で30単位以上の単位が修得できないと減免措置は受けられません。また留年すると、特別な場合を除き減免はありません。

◆ **経済経営学科(仮称)※2・日本文化学科・法学科**

()内は減免無しの場合の金額

	入学年度			2年目以降		
	入学 初学期	後期	年間	前期	後期	年間
入 学 金	108,000 (180,000)	—	108,000 (180,000)	—	—	—
授 業 料	258,000 (430,000)	258,000 (430,000)	516,000 (860,000)	301,000 (430,000)	301,000 (430,000)	602,000 (860,000)
教育充実費	70,000	70,000	140,000	70,000	70,000	140,000
受託徴収金等※3	78,000	2,000	80,000	5,000	2,000	7,000
合 計	514,000 (758,000)	330,000 (502,000)	844,000 (1,260,000)	376,000 (505,000)	373,000 (502,000)	749,000 (1,007,000)

◆ **心理学科・居住空間デザイン学科**

()内は減免無しの場合の金額

	入学年度			2年目以降		
	入学 初学期	後期	年間	前期	後期	年間
入 学 金	108,000 (180,000)	—	108,000 (180,000)	—	—	—
授 業 料	258,000 (430,000)	258,000 (430,000)	516,000 (860,000)	301,000 (430,000)	301,000 (430,000)	602,000 (860,000)
教育充実費	85,000	85,000	170,000	85,000	85,000	170,000
受託徴収金等※3	78,000	2,000	80,000	5,000	2,000	7,000
合 計	529,000 (773,000)	345,000 (517,000)	874,000 (1,290,000)	391,000 (520,000)	388,000 (517,000)	779,000 (1,037,000)

※1 経済的に裕福とみとめられる場合（入学金・授業料を除く仕送りが月額平均で9万円を超える者、年収500万円以上の在日扶養者がいる者あるいはこれらと同等以上の経済的環境にある者）は、減免の対象となりません。

※2 2018年4月開設予定。届出設置書類提出中。学部、学科等、記載内容は変更になる場合があります。

※3 受託徴収金等内訳

	前期	後期
・学生会入会金	3,000円 (入学時のみ)	・冷暖房費 2,000円 (年毎)
・学生会費	5,000円 (年毎)	
・同窓会費	30,000円 (入学時のみ)	
・後援会費	40,000円 (入学時のみ)	

学費納入時期

	前期	後期
入学年度	入学手続時 前期試験受験者：2017年12月28日(木) 後期試験受験者：2018年3月9日(金)	2018年10月29日(月)
2年目以降	4月27日	10月27日

(3 年次編入)

1. 入学年度の学費は、入学金・授業料を40%減免した額となります。

2. 2年目の学費は、一般学生の授業料から30%を減免した額となります。ただし前年度1年間で30単位以上の単位が修得できないと減免措置は受けられません。また留年すると、特別な場合を除き減免はありません。

◆ 日本文化学科・経済学科・経営学科・法学科

()内は減免無しの場合の金額

	入学年度			2年目		
	入学 初学期	後期	年間	前期	後期	年間
入 学 金	108,000 (180,000)	—	108,000 (180,000)	—	—	—
授 業 料	258,000 (430,000)	258,000 (430,000)	516,000 (860,000)	301,000 (430,000)	301,000 (430,000)	602,000 (860,000)
教育充実費	70,000	70,000	140,000	70,000	70,000	140,000
受託徴収金等※3	78,000	2,000	80,000	5,000	2,000	7,000
合 計	514,000 (758,000)	330,000 (502,000)	844,000 (1,260,000)	376,000 (505,000)	373,000 (502,000)	749,000 (1,007,000)

◆ 文化創造学科・心理学科

()内は減免無しの場合の金額

	入学年度			2年目		
	入学 初学期	後期	年間	前期	後期	年間
入 学 金	108,000 (180,000)	—	108,000 (180,000)	—	—	—
授 業 料	258,000 (430,000)	258,000 (430,000)	516,000 (860,000)	301,000 (430,000)	301,000 (430,000)	602,000 (860,000)
教育充実費	85,000	85,000	170,000	85,000	85,000	170,000
受託徴収金等※3	78,000	2,000	80,000	5,000	2,000	7,000
合 計	529,000 (773,000)	345,000 (517,000)	874,000 (1,290,000)	391,000 (520,000)	388,000 (517,000)	779,000 (1,037,000)

※1 経済的に裕福とみとめられる場合（入学金・授業料を除く仕送りが月額平均で9万円を超える者、年収500万円以上の在日扶養者がいる者あるいはこれらと同等以上の経済的環境にある者）は、減免の対象となりません。

※3 受託徴収金等内訳

	前期	後期
・学生会入会金	3,000円 (入学時のみ)	・冷暖房費 2,000円 (年毎)
・学生会費	5,000円 (年毎)	
・同窓会費	30,000円 (入学時のみ)	
・後援会費	40,000円 (入学時のみ)	

学費納入時期

	前期	後期
入学年度	入学手続時：2018年3月9日（金）	2018年10月29日（月）
2年目	4月27日	10月27日

奨 学 金

本学で取り扱う学内奨学金や主な学外奨学金は以下のとおりです。いずれも、採用人数に定数があり、学外の奨学金には、国籍・学年・性別などに制約がある場合もあります。推薦の対象となるのは、原則として2年次生以上ですが、採用枠に追加募集がある場合や、また成績等特段の事情により、1年次生も対象となることがあります。

[帝塚山学園育英奨学金(大学院)は、学生生活課(学生支援)が担当窓口となっています]

主な奨学金(2017年度)

奨学金支給団体名	給付期間	金額(年間総額)	前年度採用実績
文部科学省 外国人留学生学習奨励費	1年間 (半年間の場合は 6回支給)	学部 大学院 48,000円×12回 48,000円×12回	5名
公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会	課程修了までの 最長2年間	学部 大学院 100,000円×12回 140,000円×12回	2名
公益財団法人平和中島財団	1年間	学部 大学院 100,000円×12回 100,000円×12回	-
公益財団法人 戸部真紀財団	1年間	学部・大学院 600,000円	-
公益財団法人朝鮮奨学会	1年間	学部 大学院 前期 大学院 後期 25,000円×12回 40,000円×12回 70,000円×12回	1名
公益財団法人 日本国際教育支援協会 JEES日本語教育普及奨学金(日能)	最長2年間	学部・大学院 50,000円×12回	-
帝塚山学園育英奨学金(大学院) －学生生活課(学生支援担当)－	修業年限内	大学院 前期 大学院 後期 大学院 後期 400,000円 500,000円 300,000円	4名

出願書類 / 入学検定料(一般・前期、一般・後期)

入学検定料の納付 35,000円

- ① 本学所定の振込依頼票により、出願期間内に最寄りの銀行(都市銀行・地方銀行)から振り込んでください。
(各銀行のATM やゆうちょ銀行からの振込は不可)
- ② 振込依頼票は、切り離さずに必要事項を記入のうえ、必ず銀行等窓口にて持参し入学検定料を納付してください。
- ③ 領収書は、大切に保管してください。
- ④ 一旦納入された入学検定料は、理由の如何を問わず返金しません。

NO.	提出書類(一般・前期、一般・後期)	備考
1	志願票	本学所定の用紙に記入してください。
2	外国人留学生試験履歴等調書	
3	本国における最終出身学校の 「卒業証明書」 (原本提出。コピー不可。 「卒業証書」ではありません)	出身学校または公証処作成のものを提出してください。 <u>日本語・英語以外の場合は、現在、在籍する教育機関が翻訳及び証明をしてください(学校公印必要)</u> 。在籍する教育機関が翻訳を行うことができない場合は、公証処で行った翻訳に在籍する教育機関が原本証明をした書類を提出してください <u>(学校公印必要)</u> 。本国の制度上の問題等で原本を提出できない場合は、公証処など公的機関において認証を受けた書類を添付してください。
4	本国における最終出身学校の 「成績証明書」 (原本提出。コピー不可。)	
5	日本語教育施設・専門学校・短期大学等の「成績証明書」	各入学試験日の <u>3ヵ月以内発行</u> のものを提出してください。
6	日本語教育施設・専門学校等の「出席証明書」	各入学試験日の <u>3ヵ月以内発行</u> のものを提出してください。入学時から出願時までについて記載されているものがが必要です。
7	日本語教育施設・専門学校・短期大学等の「卒業見込証明書」または「修了見込証明書」	各入学試験日の <u>3ヵ月以内発行</u> のものを提出してください。卒業または修了見込証明書の提出ができず、在学証明書となる場合は、在籍学校長による理由書を添付してください。日本語学校等においては、最終的に卒業または修了しなければなりません。
8	「日本留学試験」成績通知書(または受験票)のコピー(A4判)	一般・前期の受験生のみ「受験票」(コピー)の提出可(ただし後日に成績通知のコピーを提出しなければなりません)。
9	パスポートのコピー	本人の氏名、顔写真、パスポート有効期限の各項目が判別できるページをコピーして、本学所定の貼付用紙に貼り付けて提出してください。
10	在留カードのコピー	表面・裏面ともにコピー(拡大コピーが望ましい)して、本学所定の貼付用紙に貼り付けて提出してください。カードの番号、文字などすべてが判別できること。
11	学費減免願書	本学所定の用紙に記入してください。保護者・保証人欄は本国の両親等社会人で収入のある人としてください。学生不可。保証人の押印またはサインが必要です。理由欄は、受験生本人が日本語で詳しく記入してください。

■ 黒のボールペン(消せるボールペンは不可)で記入し、間違えた場合は、修正テープ等は使用せず、二重線で消し、訂正部分に、自分の印鑑または朱書きのサインをしておいてください。

■ コピーが原本と相違ある場合は、合格が取り消されますので注意してください。

■ 書類不備は受験できません。出願時によく確認してください。

出願書類 / 入学検定料 (3年次編入)

入学検定料の納付 35,000円

- ① 本学所定の振込依頼票により、出願期間内に最寄りの銀行(都市銀行・地方銀行)から振り込んでください。
(各銀行のATM やゆうちょ銀行からの振込は不可)
- ② 振込依頼票は、切り離さずに必要事項を記入のうえ、必ず銀行等窓口へ持参し入学検定料を納付してください。
- ③ 領収書は、大切に保管してください。
- ④ 一旦納入された入学検定料は理由の如何を問わず返金しません。

NO.	提出書類(3年次編入)	備考
1	志願票	本学所定の用紙に記入してください。
2	外国人留学生試験履歴等調書	
3	自国における最終出身学校の「卒業証明書」 (原本提出。コピー不可。 「卒業証書」ではありません)	出身学校または公証処作成のものを提出してください。 日本語・英語以外の場合は、現在、在籍する教育機関が翻訳及び証明をしてください(学校公印必要)。在籍する教育機関が翻訳を行うことができない場合は、公証処で行った翻訳に在籍する教育機関が原本証明をした書類を提出してください(学校公印必要)。自国の制度上の問題等で原本を提出できない場合は、公証処など公的機関において認証を受けた書類を添付してください。
4	自国における最終出身学校の「成績証明書」 (原本提出。コピー不可。)	
5	日本国の専門学校、短期大学もしくは大学の「成績証明書」	入学試験日の3ヵ月以内発行のものを提出してください。専門学校の場合、単位の修得が分かるものであること。
6	日本国の専門学校の「出席証明書」 (最終出身学校が専門学校の場合)	入学試験日の3ヵ月以内発行のものを提出してください。出席証明書を発行しない教育機関の場合、省略することができます。入学時から出願時までについて反映されているもの。
7	日本国の専門学校・短期大学の「卒業(見込)証明書」もしくは大学の「在学期間証明書」または「在学証明書」あるいは「卒業(見込)証明書」	入学試験日の3ヵ月以内発行のものを提出してください。専門学校の場合、専門士の称号が付与される課程でないとは出願できません。
8	パスポートのコピー	本人の氏名、顔写真、パスポート有効期限の各項目が判別できるページをコピーして、本学所定の貼付用紙に貼り付けて提出してください。
9	在留カードコピー	表面・裏面ともにコピー(拡大コピーが望ましい)して、本学所定の貼付用紙に貼り付けて提出してください。カードの番号、文字などすべてが判別できること。
10	学費減免願書	本学所定の用紙に記入してください。保護者・保証人欄は自国の両親等社会人で収入のある人としてください。学生不可。保証人の押印またはサインが必要です。理由欄は、受験生本人が日本語で詳しく記入してください。
11	志望理由書	本学所定の用紙に記入してください

■ 黒のボールペン(消せるボールペンは不可)で記入し、間違えた場合は、修正テープ等は使用せず、二重線で消し、訂正部分に、自分の印鑑または朱書きのサインをしておいてください。

■ コピーが原本と相違ある場合は、合格が取り消されますので注意してください。

■ 書類不備は受験できません。出願時によく確認してください。

外国人留学生試験履歴等調書

受験を希望する、学部・学科名を○で囲んでください

学部学科名	経済経営学部(仮称)※	経済経営学科(仮称)※(一般のみ。編入は募集しません)	顔写真 (正面:無帽) スナップ写真不可 受験前3ヶ月以内に撮影のもの。裏面に氏名をカタカナで記入。 4cm×3cm
	文学部	日本文化学科 文化創造学科(編入のみ。一般は募集しません)	
	経済学部	経済学科(編入のみ。一般は募集しません)	
	経営学部	経営学科(編入のみ。一般は募集しません)	
	法学部	法学科	
	心理学部	心理学科	
	現代生活学部※※	居住空間デザイン学科 (一般のみ。編入は募集しません)	

※2018年4月開設予定。届出設置書類提出中。学部、学科等、記載内容は変更になる場合があります

※※現代生活学部食物栄養学科、こども学科は募集しません

【注意】すべての欄に記入し、記入漏れのないようにしてください。**消せるボールペンは使用しないで下さい**

フリガナ(カタカナ)				男 ・ 女
氏 名				
英 語 表 記				
生年月日(西 暦)	年 月 日	国 籍		
		在留資格	留 学	
出 生 地	(国名まで)	最新在留期間	年 月 日	
			~	年 月 日
現 住 所	郵便番号・番地・アパートやマンション名・部屋番号まで詳しく記入してください 〒			
電 話 番 号		メー ル アドレ ス		
保護者(親)氏名 (英語表記)	(漢字があれば:)	あなたとの関係	父・母・その他()	
保護者(親) 自宅住所・電話番号	郵便番号・番地・部屋番号まで詳しく記入してください 〒 住所() 電話番号()			
保護者(親) 勤務先名・住所・電話番号	郵便番号・番地・部屋番号まで詳しく記入してください 〒 住所() 勤務先名()電話番号()			
日本国内の緊急連絡先氏名 (本人と容易に連絡が取れる人。志願者本人は不可)			あなたとの関係(詳しく記入。「本人」は不可)	
日本国内の緊急連絡先 自宅住所・電話番号	郵便番号・番地・部屋番号まで詳しく記入してください 〒 住所() 電話番号()			
日本国内の緊急連絡先 勤務(通学)先・住所・ 電話番号	勤務先の場合は会社・支店名や部署名、学校の場合は学校名まで詳しく記入してください 〒 住所() 勤務(通学)先名()電話番号()			

学歴及び職歴（※空白期間がある場合は必ずその理由(自宅学習など)を書き添えてください）

出身国での学歴

	学校名 および所在地	在学期間	修業年限
小学校		年 月 ~ 年 月	年
	所在地(~ 市まで)		
中学校		年 月 ~ 年 月	年
	所在地(~ 市まで)		
高等学校		年 月 ~ 年 月	年
	所在地(~ 市まで)		
大学 (または大学に準ずる 高等教育機関)		年 月 ~ 年 月	年
	所在地(~ 市まで)		

出身国で日本語教育施設に通学していた場合、記入してください

出身国の日本語教育施設名	学校所在地	在学期間	年数
	所在地(~ 市まで)	年 月 ~ 年 月	年 ヶ月

過去に日本国内で通学していた日本語教育施設・専門学校・短期大学などがあれば、全て記入してください

日本の日本語教育施設名	学校所在地	在学期間	年数
	所在地(~ 市まで)	年 月 ~ 年 月	年 ヶ月
	所在地(~ 市まで)	年 月 ~ 年 月	年 ヶ月

現在日本国内で通学している日本語教育施設・専門学校・短期大学などについて記入してください

現在の日本語教育施設名	担当教員名	在学期間	年数
		年 月 ~ 年 月 (卒業(修了)見込)	年 ヶ月
学校所在地		学校電話番号・FAX番号	
〒		TEL:(- -) FAX:(- -)	

職 歴 ※該当のない場合は必ず「なし」と書いて提出してください

本国及び日本の勤務先名	所 在 地	職 種	勤 務 期 間
			年 月 ～ 年 月
			年 月 ～ 年 月

*注意 (日本語または英語で記入すること)

1. 学校名・勤務先名は、正式名称を記入すること
2. 在学期間はその学校において実際に学習した期間を記入すること
3. 記入欄が不足する場合は、枠外に追加記入してください

その他 (学歴及び職歴で記載できない内容)

半年以上空白期間がある場合の期間・理由	例:〇〇年〇月～△月まで、〇〇市内の〇〇日本語学校に通学/自宅で学習、兵役など
---------------------	---

外国語の知識

外 国 語 名	熟 達 程 度	学 習 期 間
	優 良 可 不良	年 月 ～ 年 月
	優 良 可 不良	年 月 ～ 年 月

*外国語の知識はあくまで「自己申告」で記入してください

母語・民族語について

あなたが母国で日常使用する言語が公用語のほかにもある場合、下の欄に記入してください(例えば、中国に在住する朝鮮族が日常会話として中国語以外に韓国・朝鮮語も使用するなど)

民族名	(例 : 朝鮮族)	使用言語	(例 : 韓国・朝鮮語)
-----	-----------	------	--------------

特記事項

以上のほか特筆すべき経歴等がある場合は期間など明記して記入してください

パスポートのコピー貼付用紙

のりづけ

- ① 本人の氏名
- ② 顔写真
- ③ パスポート有効期限

上記が確認できるページの
コピー貼付

在留カードのコピー貼付用紙

【確認①】 12桁の記号・番号(↓)はきちんと判読できますか？

のりづけ

表面貼付

【確認②】 在留期限は過ぎていませんか？

のりづけ

裏面貼付

【確認③】 裏面は書き込みが無い場合も提出してください

【確認④】 住所変更をした場合は裏書を最新の情報にしてください

年 月 日

帝塚山大学長 殿

留学生氏名()

※学籍番号

保護者(保証人)氏名() (印)

TEL()

留学生との関係(父・母・その他())

留学生学費減免願書

下記のとおり経済的理由により就学が困難ですので、私費外国人留学生学費減免規定(大学学部)第4条の規定に基づき、2018年度の学費減免を願い出ますので、許可くださいますようお願いいたします。

記

(学費減免を必要とする理由)

※学籍番号は記入不要

国籍・地域コード一覧

下記のコード一覧を参考にして、志願票に「国籍・地域」・「国籍・地域コード」を正しく記入してください。

コード	国籍・地域	コード	国籍・地域	コード	国籍・地域
57001	中国	57019	ミャンマー	57011	インドネシア
57002	韓国	57018	タイ	57020	ベトナム
57003	台湾	57007	バングラデシュ	57017	アメリカ
57012	モンゴル	57016	ネパール	57021	香港
57005	マレーシア	57006	スリランカ	99999	その他

出願・受験に関する注意事項

出願について

(1) 志願票について

- ① 本学所定の志願票を使用し、もれなく**黒のボールペン**で正確に記入してください。鉛筆や消せるボールペンは使用しないでください。
- ② 出願する前に、記入漏れがないか、志望学部・学科等に誤りがないかを再度確認してください。
- ③ 出願後の志望学部・学科の変更は一切認めません。

(2) 出願書類について

- ① 出願は郵送に限り、出願期間最終日の消印のあるものまでを有効とします。なお、遠方からの出願の場合には、極力最終日以前に出願をお願いします。
- ② 郵送の際は、本学所定の出願用封筒を使用し、必要事項を記入のうえ、必ず簡易書留速達にて送付してください。
- ③ 出願書類に不足・不備等がある場合には、受験できません。出願に際しては十分注意してください。
- ④ 一旦提出された出願書類は返還しません。

(3) 受験票・写真票の交付について

- ① 受験票・写真票は、出願された志願票をもとに作成し、志願票に記載の本人住所宛に郵送します。
- ② 受験票には、入試方式、志望学科、受験番号、試験日、試験地、住所、氏名、性別等が明記されていますので、誤りがないかどうか、記載事項を確認してください。
- ③ **写真票には試験当日までに写真（出願前3ヵ月以内に撮影したもので上半身・正面・脱帽、縦4cm×横3cm、カラー・白黒可。裏面に氏名をカタカナで記入）を必ずのりで貼り、**試験当日は忘れずに会場に持参してください。
- ④ 写真票は試験日当日に回収しますが、指示があるまで絶対に切り離さないでください。
- ⑤ 受験票が試験日の2日前までに到着しない場合や、記載事項に誤りがある場合は、入試課（電話0742-48-8821）に連絡してください。

(4) 身体等に障がいのある志願者について

- ① 受験および入学後の学校生活に際して特別の措置を希望される場合は、必ず出願開始日の2週間前までに入試課へご相談ください。必要に応じて面接や試験室の配慮、試験時間の延長等を行います。
- ② 大学としては、施設面等の改善に努力していますが、個別的な配慮には限界がありますので、事前にご相談ください。
- ③ 相談の内容によっては受験および就学上の対応ができず、特別の措置を講じることができない場合もありますのでご了承ください。

受験について

(1) 受験票・写真票について

- ① 受験票・写真票は切り離さないで、試験当日に必ず持参してください。持参しない者は受験資格がありません。万一紛失または忘れた場合には、試験開始までに必ず入試課または入試本部に申し出て再発行の手続きをしてください。写真（裏面に氏名をカタカナで記入）は、写真票に試験当日までにのりで貼ってください。写真の貼り付けを忘れた者は入試課まで申し出てください。
- ② 受験中は、試験監督者の指示に従い、所定の位置においてください。また、退室の際は必ず携帯してください。
- ③ 写真票は試験時間中に回収します。受験票は試験終了後、持ち帰り、大切に保管しておいてください。

(2) 試験会場の下見について

試験会場の下見をする場合、試験前日に行ってください。ただし、建物内部および試験室には入室できません。建物の位置確認にとどめてください。

(3) 受験上の注意

- ① 試験当日は、受験票に記載している各方式の集合時刻までに各試験室へ集合してください。各試験室への案内は、試験当日に掲示します。
- ② 試験日および試験会場を間違えると受験できませんので、注意してください。
- ③ 試験室に入室後は、各自の受験番号の示されている席についてください。
- ④ 机の上に置くことができるものは、受験票・写真票、黒鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式は不可）、時計（時計機能だけのもの。辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く）、メガネに限ります。
- ⑤ 筆記用具・時計等、必要なものは各自持参してください。試験中の貸借は許可しません。
- ⑥ 携帯電話・スマートフォン・腕時計型端末等の電子機器類等は試験室入室前に電源を切り、試験監督者の指示に従って、試験中は一切手を触れないでください（時計としての使用も認めません）。
- ⑦ 一般試験では試験問題の解答にマークセンス方式を採用しています。マークの記入はHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限りますので、注意してください。
- ⑧ 一般試験においては試験を開始してから30分以上遅刻した者、編入留学生試験においては集合時刻から30分以上遅刻した者は受験することができません。
ただし、天候の異変・公共の交通機関の遅延その他不可抗力による遅刻の場合は、入試課に申し出て指示を受けてください。
- ⑨ 試験時間の途中で退室することはできません。ただし、試験中、病気のため受験に耐えられなくなった時などは、試験監督者にその旨を告げ、指示に従ってください。
- ⑩ 冬期の試験日の場合、会場に暖房設備はありますが、充分ではない場合がありますので、防寒の用意をしてください。
- ⑪ 昼食は、学内食堂は利用できませんので、昼食をとる人は弁当等を持参してください。飲料も持参してください（飲食時は受験生控室を利用できます）。
- ⑫ 自家用車での来場は禁止します。保護者等付き添いの方は、試験会場の建物内には入場はできません。
- ⑬ 試験当日、本学（奈良・東生駒）会場へは、東生駒駅からバス（有料190円）が運行しています。
- ⑭ 試験会場において、他の受験者の迷惑となるような行為は行わないでください。
- ⑮ その他、試験室においてはすべて試験監督者の指示に従ってください。

合格発表について

- ① 学内での掲示発表は行いません。
- ② 合格者には、「合格通知書」および「入学手続書類」を速達郵便で通知します。発表日当日に到着するように手配していますが、地域によっては遅れる場合もありますので、ご了承ください。郵便受けに氏名がなかったり、表札をかけていなかったりすると郵便物が届かないことがあるので注意し

てください。

- ③ 不合格者には、「不合格通知」を普通郵便で通知します。欠席者には、合否の結果は通知しません。
- ④ 電話による合否の問い合わせには一切応じられません。
- ⑤ 合格発表の翌々日になっても合否通知が未着の場合は、必ず入試課（電話 0742-48-8821）まで連絡してください。未着を理由とした入学手続期間の延長は一切認めません。
- ⑥ 試験当日、学園前駅・東生駒駅および試験会場周辺で合否電話・電報の受付、住居紹介等の案内を配布する者があっても、本学とは一切関係ありませんので、十分注意してください。



帝塚山大学

TEZUKAYAMA UNIVERSITY

学生生活課(国際交流担当)

◆奈良・東生駒キャンパス

〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1

TEL 0742-48-9358 FAX 0742-48-8137

◆奈良・学園前キャンパス

〒631-8585 奈良市学園南3-1-3

TEL 0742-41-4303 FAX 0742-88-6031

E-mail : kokusai@jimu.tezukayama-u.ac.jp

<http://www.tezukayama-u.ac.jp/>



学校法人帝塚山学園